

神戸地域夢会議「楽校ネットワークの構築会議～楽校の開校式」

と き 平成 15 年 11 月 15 日 (土) 15 : 30 ~
ところ 兵庫県民会館
参加人数 12 人

開催趣旨

神戸地域ビジョン委員会の実践活動グループの一つ「楽校ネットワークをつくろう」では、趣味や一芸を地域に出前して子どもたちとともに楽しむ「楽校(がっこう)」のネットワークをつくろうと、そのしくみについて検討・協議を進めてきました。

この夢会議では、趣味や一芸の出前ができる人々が集まり、楽校ネットワークの立ち上げ(開校式)と運営ルールの協議・調整などを行います。

テーマ 楽校ネットワークづくりを考える プログラム

- ・ 楽校開校までの経緯説明～楽校の開校宣言
- ・ 出前メニューの紹介
(各参加者による一芸の披露会)
- ・ 校則(出前ルール)の調整ミニ会議



主な内容

- ・ 本日平成15年11月15日をもって、「楽校」の開校を宣言する。
- ・ 今後は、出前する側、される側双方に対して呼びかけを行い、内容を充実させていく。
- ・ 謝礼や交通費等については、事務局が双方の間にたって個別に調整する。
- ・ 今日の参加者が出前できる「楽校」の例
ひまわりの楽校、人形劇の楽校、料理の楽校、お手玉の楽校、写真の楽校、鉄道模型の楽校、迷路の楽校...etc.

地域ビジョン委員の声

「お手玉の楽校」

山田 カヲル

この度、楽校ネットワークが立ち上がり、お手玉の出前の活動が始まります。

昔、おばあちゃんから孫へと受け継がれてきたお手玉は、いつでも、どこでも年齢に関係なく遊ぶことができ、人とのコミュニケーションをはかるのには最適です。

お手玉遊びをすると必ず笑顔が出て、初めての人でも楽しむことができます。又、お手玉は両手を使って複雑な動きをするので、脳を活性化し、子どもたちの健やかな成長や老化防止、リハビリなどにも役立つと言われています。幼稚園や学校・老人ホーム・色々な会のイベント等、どこへでもお手玉を持って出かけますので声をかけてください。

お手玉の輪を広げたいと願っています。